

屋根をかけ直して、大空間と増室を実現

札幌市 丁邸

■2階を解体して増室&階高UPリフォーム

建築当時は1人だったお子さんが、中学生1人と小学生2人に増えたTさん夫妻。プライベート空間の確保と、勉強道具や部活で日々増える物の収納場所をつくるため、増室を主とした全面的なリフォームを決定しました。

ツーバイフォー工法に精通する住宅会社に相談し、提案されたのは、小屋裏収納と吹抜けを活用して増床し、2階を主寝室と子供室3室に再構成するプラン。屋根と2階壁を解体し、壁高さを最大90cm上げて個室4室のすべてにロフトを新設するというものでした。「面積に限りがあるので、男の子2人の部屋は共用に思っていたところ、ロフト付きの3室が確保されて驚きました」と奥様は振り返ります。主寝室も含めて全室のロフトをつなげたつくりには、子供たちは大喜び。つねに家族とつながる安心感が得られます。

■高天井でのびやかな1階リビングが実現

2階の高さを上げるリフォームは、「部屋数はほしいものの、1階リビングの開放感はないたくない」という夫妻の思いも受け止めました。高天井で上への広がりや採光が確保され、上階にご主人念願の書斎もできました。



リビング・ダイニングの北側の和室はフローリングに張り替えられ、モダンな洋室にリフォームされた。引き込み戸を全開すればリビング・ダイニングと一体化する。



リビング上部はフラットな高天井で、横長窓が設置されているので明るく、吹抜けのような広がりを感じられる。この高天井の上に書斎がある。



2階の全室にロフトを設置するため、壁を高くとり、勾配のゆるやかな屋根にかけかえられた。建物の高さがリフォーム前より約90cm高くなっている。



北側道路から見た外観。

DATA

| | |
|---------|------------------|
| リフォーム年 | 2011年 |
| 築年数 | 11年 |
| 規模 | 2階建て |
| リフォーム面積 | 124.01㎡ (37.51坪) |
| 設計・施工 | イワクラホーム(株) |

リフォームのプロが語る

2階をつくり直す 大規模リフォームでも 耐震性は維持できる

イワクラホーム
(株)リフォーム事業部

新築時、地震対策にこだわってツーバイフォー住宅を建てたT様夫妻は、「リフォームすることで、せっかくの構造が弱くなるのではないかと心配されていました。

しかし、工法のルールを守れば、間取りの変更と耐震性は両立できます。T様邸では積雪と上階の荷重を考慮して1階は主に内装変更に加え、2

階は耐力壁区画を変更するため床梁による補強等を行って荷重を1階の耐力壁へ基礎へと伝達するようにしました。建坪を広げず、2階をつくり直す工事は大がかりでしたが、ルールが明確なため、確信をもってご提案できたことも事実です。今後もご希望と安心感を形にする提案ができるよう努めていきます。



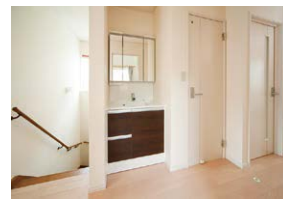
屋根と2階壁の解体後、高さを確保した壁と小屋を組み上げた。ツーバイフォーの構造を熟知したリフォームである。



2階の部屋のすべてに設置されたロフトはつながって行き来できるようになっている。収納に便利だけでなく、迷路のような楽しい空間は子供たちのお気に入りのスペース。



天井が高く広々とした長女の部屋。女の子らしいパターンの健康建材が採用されている。



2階ホールに新設された洗面コーナー。洗面台が1階と2階の両方にあるので毎朝の混雑が解消された。



主寝室に合わせてバルコニーの位置も変更された。奥に設けられたスキップフロアがご主人の書斎で、リビングの高天井の上に位置する。

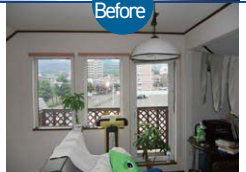
ユーティリティは収納力を増強させた。洗面台サイドに設置された天井までの収納棚には、洗濯時に便利な可動式ハンガーラックが組み込まれている。



1型のシステムキッチンの上部と背後に収納棚を設置し、作業のしやすいキッチンに生まれ変わった。また、水拭きができてワックス掛けの手間がいらぬ床材に変更された。



After Before



2階のプレイルーム。



1階のユーティリティ。



1階のキッチン。奥がリビング・ダイニング。